

JAC AWARD 2026

未来をつくるあなたへ。

「JAC AWARD」は、映像文化発展のため、
映像クリエイターの発掘・育成・映像技術の向上や
若手のモチベーションアップと人材育成を図り、
制作サイドの見地から表彰を行う賞として
2007年に設立されました。

プロデューサー部門/プロダクションマネージャー部門
ベストプラクティス部門/プロダクションサポート部門
ディレクター部門/ディレクター個人応募部門

現在は6部門までその枠を広げ、
映像コンテンツ制作を支える全ての人を対象とした賞に
進化を遂げました。

制作業界を取り巻く環境の変化で、
より一層、未来を担う人材の発掘・育成が求められています。

あなたの新しい挑戦、業界を盛り上げる熱意、
未来への先進性のある取り組みをお待ちしております。

あなたを成長させる！JACアワード

誰でもが動画を作成できる時代になりました。
でも我々JACが作っている映像は全く違います。

クライアントの厳しい要望に応え、クリエイティブの皆さんが全力で搾り出したアイデアを、限られた予算の中で限られた日程の中で難しいタレントさんの事情も鑑みながらプロ中のプロが力を合わせて実現させる。
ワールドカップレベルのパス回しを駆使して作り上げる最高レベルの映像です。

それは日本を支える企業と多くの生活者を豊かに結びつける大切な映像です。
TVという公共性の高いメディアに耐えうる高いクオリティが求められるものです。
これは個人で簡単にできるようなものではありません。
プロ中のプロだけが作ることのできる映像なのです。

このJACアワードは、そんな映像制作のプロを目指す若者を育てていきたい、
という思いから生まれたプロジェクトです。
トップレベルの現場を生き抜いてきた我々先輩がみんなを応援します！

我々も多くの先輩たちに揉まれて成長してきました。人を育てるのは人です。
今年こそこのJACアワードにエントリーして、成長できる自分を体感してください！

JACアワード審査委員長 中島信也

審査員

■ 審査委員長 ※敬称略

中島信也（JAC顧問／なかじましんやオフィス）

■ 審査員 ※順不同・敬称略

プロデューサー・プロダクションマネージャー部門/プロダクションサポート部門

【一次審査員】

JACアワード委員

【プロデューサー部門/プロダクションマネージャー部門 最終審査員】

大内まさみ（太陽企画）、大野瑞樹（アクロバットフィルム）、城殿裕樹（KEYpro）、中西麻未子（東北新社）、佐藤一樹（THINGMEDIA）、白石道彦（電通クリエイティブピクチャーズ）、野中直（東北新社）、久松真菜（シースリーフィルム）

【プロダクションサポート部門 最終審査員】

高井佑輔（伊藤忠インタラクティブ パズル事業部）、宮下剛（東北新社）・・・and more

ディレクター部門/ディレクター個人応募部門

【一次審査員】

内山岬（東北新社）、岡嶺央（太陽企画）、尾関彩羽（ピラミッドフィルム）、勝倉葉子、桐生康佑（太陽企画 TOKYO）、近藤良隆（シースリーフィルム）、佐藤圭（電通クリエイティブピクチャーズ）、寒川未空（電通クリエイティブピクチャーズ）、澤田晴（太陽企画）、杉本菜々恵、セトカアキ（THE BOND MANAGEMENT）、高橋亀善（BIS）、富田大秀（太陽企画）、野中武蔵（デジタルエッグ）、寶榮夕貴、山口えり花

【最終審査員】

泉田岳（太陽企画）、榊原遼太郎（TYO WHOAREYOU）、佐々木実花（TYO WHOAREYOU）、佐藤渉（TYO WHOAREYOU）、鈴木わかかな（トランポリン）、田中翔太（電通クリエイティブピクチャーズ）、永井聡（JUKU）、平田大輔（OND°）

ベストプラクティス部門

【一次審査員/最終審査員】

秋山基典(キュー)、石丸将太(アマナ)、河原幸治(空気)、国府倫央(ヴィス)、小林礼二(キラメキ)、澤田宗宜(シースリーフィルム 名古屋オフィス)、中井一暢(東映シーエム 大阪オフィス)、西村和人(フィックス 関西オフィス)

ご協賛

特別協賛

公益財団法人吉田秀雄記念事業財団

JAC AWARD 2026

プロダクションサポート部門

制作環境問題にも、新しい解決策を。

「制作部のサポートに関わる施策である事」それ以外に募集ルールはありません。
プロダクションワークはプロデューサー、プロダクションマネージャーだけでは成り立たない。

彼らの仕事を支える貴重な存在。そんな皆さんを表彰したい!

こんな賞は「広告業界唯一」かも知れません。

そして、応募するだけで、その施策は「他プロダクションの学び」となり、
JAC加盟社を飛躍させ、広告制作業界を盛り上げることに繋がります。

JAC加盟社は良きライバルであると同時に、同じ志を持つ仲間です。

この賞は「広告制作業界全体を盛り上げる」という意味では、
「JAC AWARDの中で最も価値のある賞」だと言えます。

募集要項

■ 応募規定

JAC 正会員社、準会員社の社員(契約社員含む)年齢、職種は問いません。

代表者1名を決め、ご応募ください。

※JAC 加盟社単独社ではなく、JAC 加盟社を含む連携施策なども応募の対象となります。

単独社での応募でない場合、施策に携わったJAC 加盟社から代表者1名(応募社は1社)を決め、
ご応募ください。(受賞時は複数社名の受賞として公式に扱い、リリースいたします)

■ 対象施策

2025年8月1日～2026年7月30日までに何らかの成果や効果があった施策。

施策を始めた時期は問いません。

※過去のグランプリ受賞施策でも内容が著しく進化している場合は応募可能

■ 相談窓口

「こんな施策を応募しても問題ない？」などのご不安やご不明点をご相談いただける窓口を設置いたします。

お問い合わせはメール(award@jac-cm.or.jp)にてお送りください。

※相談受付期間: 6月2日(火)～7月17日(金)

■募集対象施策例

- ・制作部の労務軽減施策（競合プレゼン時の取り組み、オンライン精算システムの導入…）
- ・制作部、社内ディレクター等の価値向上施策
- ・評価基準の策定や時代に合わせた評価制度の確立
- ・社員と家族の福利厚生施策（休暇取得施策、副業の導入…）
- ・ベテラン社員の活躍機会創出
- ・制作会社同士の協業によるシナジー創出（連携によるクライアント課題解決…）
- ・子育てと制作業務の両立支援
- ・地域創生活動
- ・撮影や編集スタジオの予約システム構築
- ・プロフェッショナルPMの育成（一生涯の仕事としてのPM育成…）
- ・制作業務の国際化（日本への撮影誘致、海外プロダクション連携…）
- ・自社や広告制作業界に対する人材募集の新しい試み
- ・社員育成の新たな取り組み（新入社員、中途採用社員の独創的な育成プラン…）
- ・社内の新しい価値創出のためのチーミング施策
- ・独自イベント等による社内外モチベーションアップ
- ・既存プロデュース施策の応用による新しい事業創出
- ・インボイス制度の社内施策
- ・オフィス移転時のオリジナリティのある取り組み
- ・SDGs施策や取り組み（制作備品、保管衣装の2次利用方法、ペーパーレス化推進…）
- ・フリーランス新法遵守のための社内施策
- ・制作現場の熱中症対策のサポート施策
- ・脱炭素化への取組施策
- ・生成AI積極活用のためのリスク回避対策ガイドライン策定

※施策の事例紹介に重きを置くのではなく、その施策によって生まれた価値を中心にご提案ください。

■ 応募方法

1. 下記URLのエントリーフォームより、期間内にエントリーしてください。

エントリー期間：7月14日（火）～7月28日（火）

プロダクションサポート部門エントリーフォームURL：<https://forms.gle/9e7Q1H844AoV9Z3V6>

※フォーム送信後、エントリー締切日までに内容を修正したい場合はフォームの再送信はせず、メール(award@jac-cm.or.jp)にてご連絡ください。エントリー締切後の修正は対応できません。

2. エントリー確認後、JAC事務局よりJectorクラウドストレージサービスの「リクエスト便」をエントリーフォームに記載されたメールアドレスへお送りします。

3. JAC事務局から届いたリクエスト便に以下をアップロードし、送信してください。※Zipで送らないで下さい。

・下記内容についてまとめたA4用紙3枚以内。写真等の貼り付け可能、文字サイズ 10.5pt 以上厳守。

※PDF形式で提出してください。

- 新たな施策など取り組み内容の説明
- その取り組みの成果、効果
- その他アピールしたい事

アップロード〆切：7月30日（木）15:00 必着

■ エントリー費

1件 11,000円(消費税10%込み)

エントリー締切後、請求書をメールにてお送りいたします。

※ エントリーフォームに記載された請求書送付先メールアドレスにお送りします。

※ JAC事務局よりリクエスト便をお送りした後のキャンセルは返金いたしかねます。

■ スケジュール

7月14日（火）～7月28日（火） エントリー期間

7月30日（木）15:00 データアップロード〆切

11月上旬 ファイナリスト発表

11月中旬 最終審査会

※ファイナリストの方には最終審査会にご参加いただきます(オンライン予定)

12月9日（水） 結果発表・表彰式・クリスマスパーティー

■ その他

- ・ ファイナリスト、メダリスト、グランプリは個人名および会社名をJAC HPなど公式にリリースいたします。
- ・ グランプリ、メダリスト等受賞者の情報は業界誌（CM INDEXなど）に掲載いただく予定です。

■ 注意事項

※締切後の応募は審査できませんのでご注意ください。

プロダクションサポート部門 How to Apply 応募の流れ

1. 下記URLのエントリーフォームより、期間内にエントリーしてください。

※エントリー期間：7月14日(火)～7月28日(火)

エントリーフォームURL：<https://forms.gle/9e7Q1H844AoV9Z3V6>

JAC AWARD2026 プロダクションサポート部門 エントリーフォーム

JAC AWARD2026 プロダクションサポート部門のエントリーフォームです。下記内容をすべて記入の上、最後に送信ボタンを押してください。

※「メールアドレス」欄には応募者のメールアドレスを記入ください。フォームが正常に送信された後にご記入いただいたアドレスにメールが届きますので、必ずご確認ください。

エントリー期間：2026年7月14日(火)～7月28日(火)

*必須の箇所です

メールアドレス*

メールアドレス

応募代表者氏名 ※1名*

応募者入力

応募代表者氏名 ふりがな*

応募者入力

エントリー費は、エントリー締切後にメールで請求書をお送りします！



2. JAC事務局からJectorクラウドストレージサービスの「リクエスト便」をエントリーフォームに記載されたメールアドレスにお送りします。

※リクエスト便送り先メールアドレス欄にアドレスが記載されている場合はそちらのメールアドレスにお送りします。



3. このようなメールが届いたら「アップロード依頼を確認する」をクリック(パスワードはありません)

4. 下記内容について纏めたA4用紙3枚以内をアップロード(PDF形式)

- 新たな施策など取り組み内容の説明
- その取り組みの成果、効果
- その他アピールしたい事

※写真等の貼り付け可能、文字サイズ 10.5pt以上 厳守。



アップロード後、必ず送信をクリック！

アップロード〆切:7月30日(木) 15:00



ATTENTION!

〆切後の応募は審査できませんので
ご注意ください！



プロダクションサポート部門 Q&A

Q： エントリー後、リクエスト便はどのくらいで届きますか？

A： リクエスト便は3営業日以内にお送りします。アップロードの期限は7月30日（木）15:00です。

Q： 提出する用紙(A4用紙3枚以内)はエントリー後JACから届くのでしょうか？

A： いいえ。エントリー確認後、JACからはJectorクラウドストレージサービスのリクエスト便をお送りします。用紙はお送りしません。

Q： 施策の成果や効果が出つつある状況ですが、応募できますか？

A： はい。成果や効果が予定しているゴールに達していなくても応募いただけます。

Q： 私達の提案した活動で、現場のPMから作業効率が上がりと本来の業務に集中できると喜ばれている。具体的な成果物や効果を表す数値はないが、応募できますか？

A： はい。成果や効果の声を集めて応募いただけます。

Q： 私が提案したのですが、システム開発が必要な提案だったので会社の理解と協力で実現しました。自分でシステム開発していなくても応募できますか？

A： はい。あなたの提案が制作現場の業務改善に効果があったら応募いただけます。

Q： 過去グランプリを受賞した施策ですが、応募は可能ですか？

A： 施策の内容が著しく進化している場合は応募可能です。制作貢献度が高ければ受賞の可能性はございます。

その他応募内容に関してのご質問は必ずメールにて下記メールアドレスへお送りください。
営業日3日以内(土日祝日除く)にご返信いたします。
メールアドレス award@jac-cm.or.jp